

開催日:2018年8月6日(月) 15:00~22:00

場所:鎌倉

参加者:12名(初参加2名) 1964年卒~1993年卒

記念すべき第10回の女子会は水野さんの企画、鎌倉で「夏越祭」や「ぼんぼり祭」を楽しむという一味も二味も違う女子会となりました。暑さの中、鎌倉の鶴岡八幡宮の鳥居前に集合、『夏越祭』の神事を見て、茅の輪くぐり、夏越の舞を楽しみ『歐林洞』へ。オレンジジュースとモンブランケーキに舌鼓、高木支部長の『夏越の祓』の講義、自己紹介を含む「関学での夏の思い出」を聞き、夕刻に参道のぼんぼりを見て、10名は二次会へ。22時ごろまで楽しみました。今回はみなさんの感想を7つに編集して掲載します。次回も楽しい企画でお待ちしております。

■8月6日は立秋の前日で、夏越の祓(なごしのはらえ)について万葉集を教えている高木支部長の講義があり、旧暦の6月30日に行うもので、7月から半年の健康と厄除けを祈願するものだそうです。日本の伝統を大切にしたいと思いました。(高木支部長は宮司さんに指導していました。もしかして宮司さんよりも詳しい!)「光泉」(北鎌倉駅前)の稲荷寿司と細巻きと「豊島屋」の鳩サブレのお土産付きと盛りだくさんな女子会でした。■ぼんぼり祭りは有名人の作品や目を惹く作品など多数のぼんぼりが境内を彩る鎌倉の夏の風物詩です。私と仕事でコラボしている鎌倉在住の書家の方が作品もあり、毎年楽しみに欠かさず観に行っています。今回は「夏越の祓」の儀式を見て、「茅の輪くぐり」をして、その意味などの講義を受けました。観光に行って学ぶのではなく地元で学べる特権を生かして今まで以上に関心を持って住んでいる街を知らなくてはと思いました■90歳のマスター経営のタミーでの二次会は関西パワー炸裂?! 楽しい話と話し上手な皆さんから笑いとパワーをいただきました。ありがとうございました■『夏越祭』、『茅の輪くぐり』は楽しむ会で寺社を訪れた際に何度か遭遇したことがありましたが、その意味をよく知らなかったのが、今回、しっかり学ぶことができました。こういう知的好奇心を満たしてくれるものがあると、同じ集まりでも、満足感が違いますね。今回は、集まって会食、歓談するだけでなく、色々な体験を共にすることで、多くの方と交流できて、楽しかったです。水野さんと高木さんが、あの猛暑の中を、実に優雅に、そして涼しげに着物を着て来られたのには、感心しました。日頃から着物を着慣れているお二人はさりげない所作も美しく素敵で、ご一緒していて誇りしかったです。涼しくなったら、私も着物を着てみようかなと思いました。■杉本さんの浴衣地のツーピース、田中さんの新婚旅行のときのパティックも夏にぴったりで、素敵でした。最高の女子会になったのは企画から下見、当日まで水野さん始め幹事のみなさんのおかげです。感謝■大好きなぼんぼり祭を堪能出来て楽しかったです。高木支部長からの特別な講義で関学女子らしいインテリジェンスな会になりました。恒例の自己紹介は『夏の恋話』満載でした。タミーの二次会では、衝撃の告白も(>_<)。刺激的な夜になりました。■楽しい会をありがとうございました。次回の女子会も日程が合えば是非参加させて頂きたいと思っておりますので、今後ともよろしく願い致します。又諸先輩方にお目にかかるのを楽しみにしております。



夏越の祓(神事)



ぼんぼりの前で



『欧林洞』



スナックタミーにて